

平成30年 1月26日

中村河川国道事務所

地元小学校の児童を対象とした現場見学会を開催します!

～「**ざまにふといが吊られちょうで**」鋼橋架設を体感、感動を与えます～

国土交通省中村河川国道事務所では、国道56号 かたさか片坂バイパス（別紙－1参照）の四万十町西ICから こぶしのかわ拳ノ川IC（仮称）間において、平成30年度の開通を目指し、工事を鋭意推進しています。

今回、くろしおちょう黒潮町拳ノ川地区の鋼橋上部工を架設する工事現場において、地元小学校の児童を対象とした現場見学会の開催、並びに体験イベントを実施します。

本見学会や体験行事への参加を通じて、建設業への理解と興味・関心を深めていただくとともに、将来にわたり愛着を持って道路を利用していただくことを期待しています。

[参加者] 拳ノ川小学校 1～4年生 10名

[日時] 平成30年 1月31日（水） 10:00～11:00

※スケジュール：別紙－2参照

※小雨決行（荒天時は中止し、2月1日（木）に順延します。）

[場所] こうちけんはたぐんくろしおちょうこぶしのかわ高知県幡多郡黒潮町拳ノ川：別紙－3参照

[内容] 鋼橋のできるまでの流れを説明、200t吊りクレーンによる架設を見学
高力ボルトの締め付け体験、高所作業車の乗車体験

[その他] 取材を希望される報道関係者の方は、1月30日（火）17:00までに以下の「問合せ先」までご連絡をお願いします。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No. 1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

問合せ先

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 Tel0880-34-7301（代表）

副所長（道路） かわさき川崎 こうひろ光洋（内線 205）

○ 工務第二課長 まつもと松本 よういち洋一（内線 411）

○主な問合せ先

1) 一般国道56号片坂バイパスについて

[概要]

一般国道56号片坂バイパスは、南海トラフ地震や豪雨時において法面崩壊等、災害発生の可能性が高い国道56号の危険箇所や線形不良箇所を回避し、災害時に機能する緊急輸送道路を確保するとともに、第3次医療施設への迅速な救急搬送の支援や地域産業の活性化に寄与する道路です。

また将来は、「四国8の字ネットワーク」として高知自動車道と接続し、高知西南地域の高速交通ネットワークの一翼を担う道路となります。

なお、片坂バイパス(延長6.1km)は平成30年度開通に向け工事を推進しています。

[位置図]



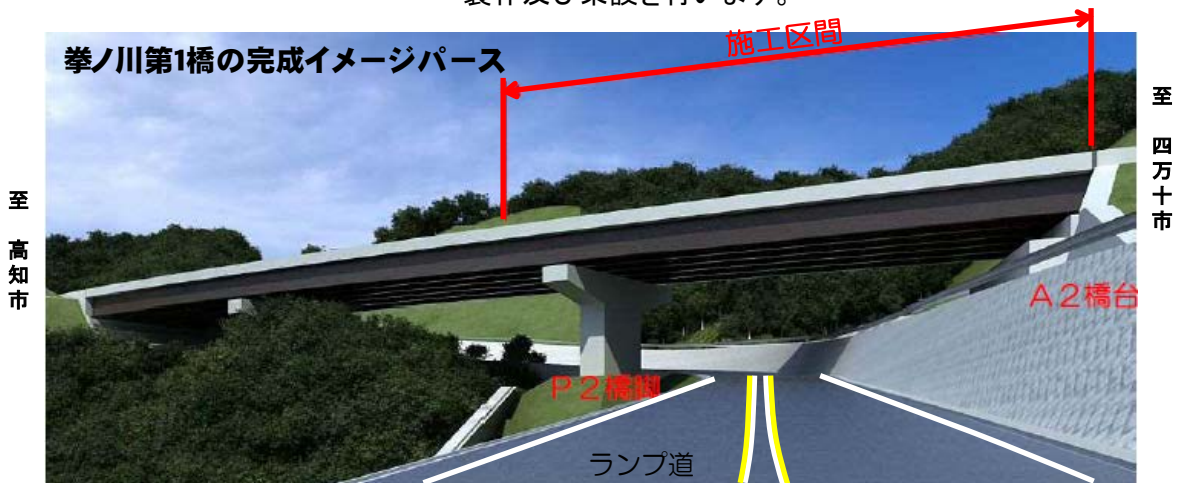
2) 拳ノ川第1橋の概要

工事名 : 平成29年度 拳ノ川第1橋上部工事

工事場所 : 高知県幡多郡黒潮町拳ノ川

工事内容 : 拳ノ川第1橋は拳ノ川IC(仮称)～佐賀IC(仮称)間における拳ノ川IC(仮称)のランプ道を跨ぐ橋長が135.5mの橋梁で、本工事では対面ランプ部を跨ぐP2～A2間43mの橋桁の製作及び架設を行います。

拳ノ川第1橋の完成イメージパース



3) 現場見学会・体験イベントのスケジュール

○平成30年 1月31日(水)

時 間	内 容
9:50	集合(こぶしのさと駐車場) ※集合場所進入口に誘導する職員がいます。
9:50～10:00	拳ノ川第1橋 工事現場へ移動
10:00～10:15	鋼橋のできるまでの流れを説明
10:15～10:50	200t吊りクレーンによる架設状況の見学
	高力ボルトの締め付け体験
	高所作業車の乗車体験
10:50～11:00	質疑応答、記念撮影
11:00～	解散

- ★現場見学会に参加される報道関係者の方は、集合時間までに集合場所(別紙-3)にお集まりください。
- ★ヘルメットはお貸しますが、汚れてもかまわない服装・長靴でお集まりください。
- ★小雨決行(荒天時は中止し、2月1日(木)に順延します)。

○現在の状況(平成30年1月20日時点)

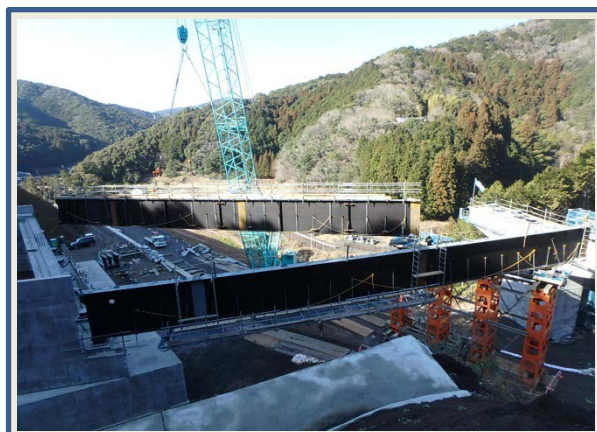
〈架設現場の全景(高知市側より)〉



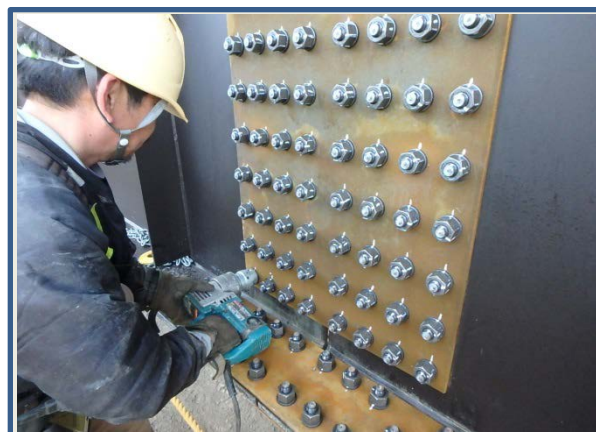
〈架設現場の全景(四万十市側より)〉



〈架設作業の状況:1月18日〉



〈桁をボルトで接続する作業状況:1月17日〉



○現場見学会の体験内容（過去に実施した参考イメージ写真です。）

クレーンによる鋼桁の架設見学



高力ボルト締め付け体験



高所作業車の乗車体験



4) 集合場所・見学場所

